

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 1班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	多様性を活かそう！ でも、山陰海岸はひとつ	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全 体としてつながったら、こ んなことができる ◇つながるための合言葉	1	訪れる人の山陰海岸全体の理解につなげる	
	2	連携してルートが繋がれば利益が増える	
	3	評判もあがる	
	4	隣の地域を知れば、自分の地域への愛や理解につながる	
	5	知名度があがる	
	6	たくさんの方が来る	
	7	住民が自分の地域を好きになる	
	8	様々な広域ツアーが企画できる	
	9	地元目線ではない視点で地域を再発見	
	10	ガイドの仕事が増え、経験・スキルアップにつながる	
	11	経済効果アップも期待できる	
	12	他の地域へ行くきっかけになる	
	13	一度訪問した地域に再訪したくなるような仕掛け	
	14	他の地域に行く機会が増える	
	15	多様性を活かす	
	16	旅行者にとって遊びつくせないほど大きなジオパークに	
	17	他業種間の交流	
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 2班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	ふるさとの海と山 遊びと食のジオパーク	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる	1	東西120キロを活用した大きなイベントがもっとできるようになる。 例えばロングトレイル、温泉サミット、カニフェスタ、日本酒万	
	2	自分の地域だけでなく他地域全域を好きになり、全域の魅力を伝えることができる。	
	3	小中学校に地域のガイドの人が市町生き馬の目を抜く越えて参加し、「山陰海岸ジオパーク」全体の姿を理解するように	
	4	経済活動をする地域の産物を結びつけて思いがけないものを創り出す。	
	5	他の地域へ小中学校の遠足が行くことで他地域を知る。観光でリピーターを増やせる。	
	6	3府県民が協力して行く。関心の無い人に関心を持ってもらう。自然を学び人類が長生きできるようになる。	
	7	観光できた人も地域の人も、情報の共有ができ選択が増える。	
	8	海と山、遊びと食のツアーができる。例えば、北前船ツアー、食べ歩きのスランプリなど。	
	9	山陰海岸ジオパークのファンクラブをつくってタウン誌的な情報誌を発行できファンを増やせる。例えば式折々のイベントやみどころの発信など。	
	10	地域を巻き込んで民泊ツアーやジオカヌー、遊覧船の出張レンタルなどができる。	
	11	自分の地域を好きになろう！	
◇つながるための合言葉	12	山陰海岸ジオパーク全体を好きになろう！	
	13	ふるさとをつなぐジオパーク	
	14	山陰の海と山の道	
	15	ジオサイトだけでなく人と人がつながるジオパーク	
	16	海と山の道のウォーキング版	
	17	日本海をつなぐシーカヤックのツーリング	
	18	海と山ルートのみックスツアー	
	19	マグマの恵み	
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 3班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	山陰の大地と私たちの「物語」をつくろう！	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる ◇つながるための合言葉	1	知識のバイブル&実践	
	2	繋がると良いこと！柔軟なジオツアープランをできるようになる。横断的な学術研究調査。京丹後・北丹層群・鳥取層群の比較or文化民族の比較等	
	3	3県そろった子どもたち(小中生)の教育	
	4	みんな仲良くなる。みんないろんな所へ足を運ぶようになる。=当事者意識が芽生える。	
	5	情報を与え、教え合う。機能、線、面として！	ex)温泉と地質。砂丘～豊岡間で良い所を2ヶ所等
	6	お互いのジオポイントを認識する。地元・山陰海岸の話が誰とでも、誰にでもできるようになる。山陰海岸の人々の暮らしを理解してもらおう話題提供者が増える。理解者が増える。	
	7	エリア内の人と人の交流が増し、情報が増加することで地元がさらに盛り上がり、訪れる人への対応が広がる。	
	8	今までできなかったイベントでエリア全体が活性化していく。	
	9	海の道をつなぐシーカヤックによる日本海(鳥取～京都)のツーリング※海の道のウォーキング版	
	10	全体としてつながって他の地域を知れば地域への愛着が増える。交流して他へつなげる。全体としてのPR。再訪したくなるきっかけを！	
	11	ジオの周りのテーマ(鉄の文化:青谷～京都、北前船文化)を広げて見直す取組みを！	
	12	人は感情の動物だから仲良しになる＝コミュニケーションが上手いく ↓ 良い仕事(事業)ができる＝世間では「産官学の連携」というらしい。 ↑ 情報を最も持っているはずの協議会事務局が繋がらなければいけない。	
	13	日本海の歴史から営みを正す	
	14	GEO 「自」分「を」愛し、他所(AR「E」JA)も愛す	
	15	大地と私達の「物語」をつくろう	
	16		
	17		
	18		
	19		
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】

4班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	見て食べて学んで、共有する地域の魅力を次世代につなぐ 山陰海岸ジオパーク	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる ◇つながるための合言葉	1	幹から伸びる枝が多くなればより彩やかになる	
	2	根を伸ばし、張り、吸い上げる力と定着性が上がる	
	3	足元をより固めることで、伸びる力が増す	
	4	メンバーの方向がまとまることで、大きな力となる	
	5	他地域の人たちを盛り込める	
	6	地元目線では気づけなかったことが、他地域の人により気づく→地元の良さの再発見	
	7	ツアーによりガイド経験・スキルアップにつながる	
	8	情報共有して、協力して、協働して、共感できる	
	9	新たなエリア価値の創造の可能性	
	10	知り合いが増え、自然の自慢が増え、楽しみが増える	
	11	生まれたときからジオパークに触れることができ、大人になっても常にジオパークを感じられる	
	12	他地域の人による経済効果のアップ	
	13	経済活動(新商品開発)、リピーターを多くつくる	
	14	エリア認識を高め、人が動くと金が動く	
	15	小学校・中学校の交流→ジオパーク内で遠足交流	
	16	ジオパーク内横断ツアーの企画(ガイドはリレー式可)	
	17	ジオパーク内各地区特産品の東京・大阪での合同販売	
	18	ジオパーク内の文化伝統行事の合同開催(麒麟獅子、温泉サミット、遊覧船サミット、海でつながる横断カヌー)	
	19	広域なツアー、テーマ別ツアーができる(地元事業者の活力アップ、ジオパークの重要性のアップ、人々が積極的に参加) →人材が育つ→リピーターの獲得につながる	
	20	ジオに学び、海と山と温泉と	
	21	子どもも大人もいる、山も海もある	
	22	人口密度は低いが自然密度は高い山陰海岸	
	23	ジオパークの勉強で防災知識の共有	
	24	来て、見て、触って、飲んで	
	25	ジオサイトだけでなく、人と人がつながる山陰海岸GP	
	26	地域の魅力を伝える	
	27	海と大地とともに生き、次世代につなぐ	
	28	地域の自信と誇りを次代につなぐ山陰海岸	
	29	見たい、行きたい、食べたい、住みたい山陰海岸	
	30	見て、食べて、学んで共有する	

第3回ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 5班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	地域間交流を広めよう	
	2	山陰海岸にもっと光を！	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる ◇つながるための合言葉	1	海のゴミが多いので、皆でクリーンアップに取り組みばジオパークを美しく保つことが可能となる。	
	2	ジオパークへの一人一人の関心が高まっていく	
	3	現在は他県に無関心、特に日本海側への関心が低い。昔のように山陰本線でつながることが大切	
	4	エネルギー問題、海にねむるメタンハイドレートの開発で協力、連携を高めていく	
	5	JRの沿線の花で色とりどり楽しめるように	
	6	不便益	
	7	マイナスイメージをプラスに暗い感じ→あったかい	
	8	お客さんが交流することで情報が伝わり、来訪者増、楽しいジオパークになる	
	9	他県の情報が伝わりにくくなっている	
	10	みんなでもうけよう！	
	11	海のジオウォークでつなぐツアー→協議会事務局が情報を出して産官学を繋ぐ→地域が元気になる	
	12	地域の情報発信が出来る	
	13	府県外の来訪者に発信が出来る	
	14	協力体制の確立	
	15	皆で仲良くしよう	
	16	自然と仲良く	
	17	互いに足を運ぶ	
	18	地域の地図が書ける	
	19	自分と出来る事が各団体のクリーン作戦等に参加する	
	20	情報を共有することで交流が出来る	
	21	友達が増える→休日の遊び方が増える	
	22	何となくその辺のイベントや天気が気になる	
	23	カフェとかおいしいもの知りたくなるアイデアが増えてなにかやりたくなる。	
	24	ジオウォークのイベントは継続した方が良いと考えました	
	25	山陰海岸学習館を中心としたイベントの開催は有意義に思います。	
	26	地域を越えた交流を持つことは重要である	
	27	山陰海岸にもっと光を、もっと関心を持とう	
	28		
	29		
	30		

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 6班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	かに取りパークを横歩き！手をつないで語ろうよ♡	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる	1	他地域へ紹介できる	
	2	他の勉強ができる→レベルUP	
	3	人々(お客様)の移動が発生、お金を使う。落とす。	
	4	お客様“同志”が直接つながる	
	5	住民自身の壁がなくなっていく 意外と近いということがわかる	
	6	他市町とつながる(くらべる)ことで自分の市町の良さが見えてくる。うちのよさ！よそのよさ！地域のじまん材料に。	
	7	ジオパークができたからエリア一体でPRできている。鳥取・京都は遠くない。	
	8	圏域内で観光スポットを巡るなど情報共有して楽しめる	
	9	今でもつながっていると思う。経済・観光・人の行き来など。道路も整備されつつある	
	10	情報共有→協働→共感	
	11	知り合い増→知識増→楽しみ増	
	12	但馬にはない地質を知れる・学べる多様性！	
	13	地球の様々な活動をみることができるのでは？	
	14	温泉入りくらべツアー、楽しそう	
	15	友達が増える	
	16	周遊コースができる	
	17	他地域の知りたいことが勉強できる	
	18	各エリアに行きたくなる	
	19	つながることでエリア間のかべが低くなる(なくなればいいなあ～)	
	20	有料化	
	21	組織は作った	
	22	北前船の文化、弥生の文化、行きやすい ←R178でつながる	
	23	私たちがまず行ってみよう	
◇つながるための合言葉	24	「案外近いぞ日本海 向かいにはロシア 山陰海岸」	
	25	「みんなで手をつないで語ろうよ！」	
	26	「みんななかよく！地球で楽しもう！」	
	27		
	28		
	29		
	30		

第3回ステップアップ会議の概要シート
山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 7班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	もうかる・もうけるGP	
	2	ジオパークは郷土愛・地域愛だ	
	3	みんなで1つになろう協力しよう	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる ◇つながるための合言葉	1	県境を越えた人の交流	
	2	新たなビジネス	
	3	連携による事業拡大 岩美・竹野アクティビティ・スタンプラリー・ポスター共同作成	
	4	民間の活力あふれるジオパーク ・もうかるジオパーク ・もうけるジオパーク	
	5	ジオパークは郷土愛・地域愛だ！	
	6	地震の国日本、どこへいっても、いつどこで活動があるかわからない国に住んでる以上、東海トラフ、南紀トラフ大地震などの不安危惧	
	7	メタンハイドレートを活用してジオの活性化に利用する	
	8	山陰本線を利用して連携する	
	9	各エリアの講習会に参加する	
	10	岩美でも、いわみガイドクラブは講習会（講師）を開催しています。 ・参加者が限られている ・他エリアまで講習会の開催が認知されてない 情報を共有すること（各エリアの講習会）で人とのつながり、他エリアのジオスポットが理解・認識できる	
	11	タテ・ヨコ・ナナメの連携が図れる	
	12	ずっとこの地域があるようにみんなで協力しあおう	
	13	山陰海岸全体でもうけることができる（かも）。戦略が生まれるかも	
	14	鳥取の人が京丹後へ・・・その逆の動きも出てくるかも。山陰海岸内で交流が生まれてくるかも。	
	15	拠点施設間で協力してイベント等したい	
	16	山陰海岸の中で共有する文化や歴史を見つけられるかも	
	17	災害の情報を共有	
	18	子供達の交流・子供を県外のサイトに連れていくことができる	
	19	麒麟獅子サミット・温泉サミット	
	20	共有する文化等を意識する	
	21	他エリアのガイド・案内ができる	
	22	周遊コースツアーができて、各地にお金がおちる	
	23	全地域の住民・ジオにかかわる人の意識が一つになる。共通の認識になる	
	24	1地域にとどまらない事業の拡大、PRができる	
	25	小学校・中学校の交流（春の遠足ジオパーク内で実施）	
	26	文化・伝統行事の合同企画（麒麟獅子、温泉サミット）	
	27		
	28		
	29		
	30		

ステップアップ会議の概要シート

山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 8班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	楽しみつくろう山陰海岸ジオパーク	
結論に至る経緯	1	鳥取側のジオパークについての資料が、今後色々と捻出してこなければ、話しは乏しいものになってしまう。(資料にもあるとおり、青谷上谷寺遺跡とか城跡とかその他)	
◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる ◇つながるための合言葉	2	ガイド交換、交流会でつながりができる	
	3	他のジオスポットの認識が図れる	
	4	タテ、ヨコ、ナナメの連携	
	5	岩美のガイドさんが小学校に地域のことを話しているが、他のエリアのガイドさんが他のエリアの学校に行くのも良い→他府県小学校へも出張ガイド	
	6	海ゴミ問題を連携で取り組めば、美しい海岸を保全できる	
	7	山陰のイメージである交通の不便さを逆にメリットとして活用する	
	8	他地域のジオパークへの無関心、JRの未利用→日本海側に関心を集める	
	9	メタンハイドレイトの活用→ジオパークの連携・活用につながる	
	10	他エリアの講演会に参加できる(情報の共有)	
	11	知りたい知識・情報がすぐに手に入る	
	12	鳥取→岩美→新温泉→海(カヤック)でつながっている。山(トレイル、ハイキング)でもつなげる	
	13	バスツアー(砂丘→岩美→新温泉)つながりがあることを知ってもらう	
	14	情報が広がる→お客さんをエスコートできる→お客さんがお客さんを呼ぶ→山陰ジオでお客さんが完結する	
	15	自分たちのエリアだけで完結していたのが、広域的に案内できる(広域ツアー、広域的な情報共有)	
	16	観光客の長期滞在	
	17	1+1+1が3以上になる	
	18	大きく移動する、お客さんが交流する	
	19	情報が伝わりやすくなる	
	20	皆が顔見知り、楽しいジオパークになる	
	21	情報共有による選択肢の増	
	22	知らないことを知る楽しさ	
	23	垣根がなくなり住んでいる人も行き来でき、楽しいことが増える(名所、景勝地、遊び場)	
	24	キーワードは「楽しい」 ↓	
	25	陸からも海からもつなげよう。山もつなごう	
	26	私たちは山陰海岸ジオパークを楽しんでいます	
	27	朝から晩まで山陰海岸ジオパーク	
	28	みんなが楽しい山陰海岸ジオパーク	
	29	あなたの楽しいが見つかる山陰海岸ジオパーク	
	30		

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 9班

項目	No.	概要	9班 備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	日本誕生で結ばれる 面白い みんな仲良しジオパーク	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる	1	賑やかな街づくり—エリア外も賑わう！？ —お金が落ちる!!	
	2	他所のことにも詳しく！	
	3	協力人員が増える →何か大きなことができる！？	
	4	山陰海岸ジオパーク全体がつながると、パーク内の各地の魅力を発信できる	
	5	同じ方向性で発展していける	
	6	情報を共有することにより人の流れができ、地域や観光が活発になる	
	7	ジオパークを通して様々なツアーができる	
	8	子供の頃からジオパーク教育を受け、大人になってもいろいろな場面でジオパークを感じられるようになる	
	9	点が線で結ばれて観光・教育など地元以外の情報収集ができ、地域が広い範囲で盛り上がる	
	10	地元を発信することができ、広いエリア情報を共有する(つながる)ことで地域の活性化が進んでいく	
	11	地元にはないものを取り入れられて、不足した部分が補強される	
	12	それぞれの立場での知識・情報を地域を越えて共有する	
	13	山陰の情報を発信する仲間を増やし、教育も値域を越えていこう	
	14	山陰海岸横断カヌー 今は鳥取県の事業者のみでしているが、各県の事業者をつないでいこうという手法で取組みを始めた →広域観光商品の造成	
	◇つながるための合言葉	15	各エリアのガイドが別のエリアの情報を持ち、提供すること
16		「歴史的にすごい！きれいな自然！みんな仲良しジオパーク」	
17		「知れば知るほど面白い！友達になろう！！」	
18		「大陸から分かれた大地で結ばれる山陰海岸の鼓動が聞こえる」	
19		「日本誕生」「日本誕生の台地」	
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 10班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	1人1人手をつないで 山陰海岸を味わおう	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる	1	他の地域を知れば、自分のテリトリの良さがよくわかる	
	2	困れば 助けて！ とお願いできるかな？	
	3	多くの知恵を集めて面白そうなことができるかな？	
	4	つながれば相乗効果	
	5	他人(地域)を知れば自分の地域を愛せる	
	6	今まで知らなかった地区(観光地)など知ることができ、知識が広がる	
	7	1つのテーマ ジオパークの何らかの関係で話がはずむ	
	8	仲間意識がその時だけでもできる(共通認識)	
	9	自己所じまん 他所じまん	
	10	ジオパーク内の地域の情報を知ることによって共同の商品開発につなげる	
	11	キーワード別の域内ツアーが作れる	
	12	キーワード別の合同イベントができる	
	13	官民協力して経済活動ができる、持続可能な地域運営ができる	
	14	まとまった情報共有と情報発信ができる	
	15	T字型人間が作れる	
	16	エリアにどこから入ってもエリアの魅力に触れることができる	
	17	エリア全体としての魅力発信ができる	
	18	エリアの特徴を明確・強力に発信できる	
	19	地域住民の関心・理解が深まり総合力を発揮できる	
	20	アクティビティ(トレイルラン)のつながりが進みつつあるので、それらを足がかりに	
◇つながるための合言葉	21	「山陰海岸を味わおう おいしい味(地下の味)をたずねて」	
	22	「エリア内1人1人手をつなごう」	
	23	「海山川空人に会いに行こう！」	
	24	「ジオあいさつ運動 ジオパークを知り語る」	
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

第3回ステップアップ会議の概要シート

【班名】 11班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	「日本海のキセキ(奇跡・軌跡・奇石)」	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる ◇つながるための合言葉	1	連携の掛声だけで連携できるのか？まずは友達づくり。	
	2	情報の交流ができる	
	3	ツアー、商品開発等あらたな動きができる、人の動きができる	
	4	それぞれの段階で異なる関係機関との連携できないのか(ジオ、という言葉のもとで)	
	5	広い範囲だが共通した事からがあり相互に関係者が知ることにより多様なツーリズムへつなげられる ・風紋、地層のリップル、海岸のリップル ・ラグーンツアー(間人、青谷、考古と海岸・日本海)	
	6	同じテーマでのツアーをジオパークの広い範囲で	
	7	他地域を知ることによって自分の地域の弱点や強みが理解できる	
	8	ジオパーク内の暮らし方の多様性・共通性を知りその背景となる自然への理解を深める	
	9	それぞれの地域の人たちとコミュニケーションがとれて共通認識・一体感がもてる	
	10	1つの府県市町でしか得られないような情報が、連携することで共有でき、より多くの観光や保全等にかかる情報が得ることができる	
	11	同じような見どころ等をつなげる事ができる	
	12	此処自慢、他所自慢	
	13	北前船の寄港地をつないだ連携、特色づくりを	
	14	各々の興味関心で他の地域にもGPをとわず世界へ	
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 12班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	人をつなぐ山陰海岸	
結論に至る経緯 ◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる	1	旅行者にとって「次は〇〇に行ってみよう」と思える大きなアソビ場	他のジオパークにも
	2	単なる行政の広域連携で終わらない豊かなネットワーク	
	3	トレイルでつながる	
	4	海のアクティビティ山のアクティビティで盛り上げる	
	5	情報 外への発信 内の共有	
	6	同じ興味・関心を持っている広い地域の人々が個別で活動をするのではなく、集まって何をするか考える。今以上の活動が広くできると思う。	例えば地質、歴史、植物等々、拠点施設間やガイド団体間、各地学校間など
	7	テーマ別ツアー →情報は十分。コーディネートする段階	
	8	お互いの活動の情報発信	
	9	連携を図った周遊ツアー	
	10	観光客への情報提供	
	11	団体同士での交流	
	12	広域的な環境活動(ゴミ清掃)	
	13	ガイド交流 横・タテ・ナナメのつながり	
	14	他のエリアで遊ぶ機会が増える	
	15	海のゴミひろい →きれいに	
	16	友達が増える	
	17	今でもつながっている	
	18	人の交流→情報の交流→ツアー企画→つながり	
		19	200kmのトレイルルート完成
	20	3府県でのアクティビティ巡り(ダイビング・カヌーetc.)	
	21	観光ルートのPR	
	22	テーマ毎の相乗効果(食・温泉・特産品)	
	23	エリアにお金落ちる	
◇つながるための合言葉	24	「弁当忘れてもジオ忘れるな」	
	25	「おいでよ山陰海岸、皆で作ろう山陰弁当」	
	26	「人つなぐ山陰海岸」	
	27	「くう・ねる・あそぶ山陰」「意外とやる山陰」「忘れないで山陰」「ひかる山陰」	
	28	「魅力がまつた山陰井」	
	29		
	30		

ステップアップ会議の概要シート 山陰海岸ジオパークの合言葉を作ろう！

【班名】 13班

項目	No.	概要	備考
班としての結論 つながるための合言葉	1	ジオパークは自立できるジオツーリズムの実現である	
結論に至る経緯	1	1. 関係博物館(公立)の有料化 2. 関連地区公園と一つになって運営する 3. 可能な地区を決めて有料公園を始める 4. 課題が生まれた協議研究解決に進む 5. 3県の博物館を強化し連携する	
◇山陰海岸ジオパーク全体としてつながったら、こんなことができる	2	府県を越えた人の交流、新たなツアー、民間の連携による新たな誘客	
◇つながるための合言葉	3	良いコミュニケーション→良い仕事につながる、他地域に向くことの大切さ	
	4	自分の地域の素晴らしいところを紹介。他所の素晴らしいところを学ぶ	
	5	寄港地を楽しむジオカヌー・ツアー、ガイドツアー・スタンプラリー、ガイドが紹介するガイド	
	6	各エリアの情報共有、点が線になってつながる。地域が賑わいお金が落ちる	
	7	地域の自立できる道を行政が先に立ってまとめ乍ら進めてください。いいものが一杯あるのに伝わっていない。ジオパークは難しく一番人気がないという	
	8	継続可能な活動にする。一人一人が主役になれるように。岩石、鳥、植物等の知識をモデル場所の設定。	
	9	山陰海岸の良さは船がなくなって見ることができなくなっている。地質の説明も大きな時代区分になっていて複雑さや素晴らしさを分かるような説明が必要。	
	10	人の移動が増える。お金が落ちる。他地域を勉強する。	
	11	青谷海岸～京都府は ①弥生～丹後古代の里(ヤマト、出雲、渦ラグーン)→「鉄(もののけ姫の世界)」の文化も ②北前船文化の港湾・そして都市だからその文化それをジオとつなげる このエリアを動いて実感することから始められる(まず、訪ねて、語ってみよう)	
	12	ガイドも楽しい山陰海岸ジオパーク	
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

第3回ステップアップ会議の概要シート

○第3回自由意見

No.	概要	備考
1	山陰海岸ジオパークファンクラブを設立してほしい	
2	山陰海岸をもっと美しく 関心を高めるために皆でクリーンアップ！	
3	山陰本線の沿線を花で美しく！	
4	メタンハイドレートで協力しあおう	
5	日本の秘境を歩こう！つながろう！	